

年間授業計画 新様式

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科

商業 科目 簿記

教科: 商業 科目: 簿記

対象学年組: 第2学年 C組

教科担当者: 浅川

使用教科書: (実教出版 新簿記)

教科 商業 の目標:

単位数: 3 単位

)

【知識及び技能】 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 簿記

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようになる。	取引の記録と財務諸表の作成方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わるものとして科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
第1編 簿記の基礎 【知識及び技能】 簿記の原理について理解するとともに、関連する技術を身につけること。 【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することと、決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 1. 簿記の基礎 2. 資産、負債、純資産と貸借対照表 3. 収益・費用と損益計算書 4. 取引と勘定 5. 仕訳と転記 6. 決算 ・教材 プリントN01～12 端末で学んだことの具定例を調べる。	【知識・技能】 簿記の原理について理解するとともに、関連する技術を身につけた。 【思考・判断・表現】 取引を記録することと、決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだせた。 【主体的に学習に取り組む態度】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○	20
定期考査			○	○		1
第2編 取引の記帳 【知識及び技能】 取引について理解するとともに、関連する技術を身につけること。 【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 取引について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 1. 現金・預金などの取引 2. 商品買賣の取引 3. 掛け取引 4. 手形の取引 5. その他の債権債務の取引 ・教材 プリントN013～16 端末で学んだことの具定例を調べる。	【知識及び技能】 取引について理解するとともに、関連する技術を身についた。 【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだせた。 【学びに向かう力、人間性等】 取引について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組めた。	○	○	○	16
定期考査			○	○		1
第3編 取引の記帳 【知識及び技能】 決算について理解するとともに、関連する技術を身につけること。 【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 取引について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 1. 決算整理（その1） 2. 8桁精算表 3. 帳簿決算 ・教材 プリントN016～33 端末で学んだことの具定例を調べる。	【知識及び技能】 決算について理解するとともに、関連する技術を身につけた。 【思考力、判断力、表現力等】 決算をすることの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだせた。 【学びに向かう力、人間性等】 決算について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組めた。	○	○	○	30
定期考査			○	○		1
第5・6編 【知識及び技能】 決算・伝票について理解するとともに、関連する技術を身につけること。 【思考力、判断力、表現力等】 決算・伝票を作成することの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 決算・伝票について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 1. 証ひょうと伝票 2. 3伝票 3. 収益費用の繰り延べ見越し 4. 減価償却 5. 決算整理のまとめ ・教材 プリントN036～40 端末で学んだことの具定例を調べる。	【知識及び技能】 決算・伝票について理解するとともに、関連する技術を身につけた。 【思考力、判断力、表現力等】 決算・伝票を作成することの意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだせた。 【学びに向かう力、人間性等】 決算・伝票について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組めた。	○	○	○	25
						合計 117